

千葉商科大学 プレスリリース

CUC公開講座 in 丸の内 2019

「SDGsの推進と大学の役割」

第2回 AI研究の概観とAIベンチャーの事例(若手研究者が主役の時代)

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、社会貢献活動の一環として、「SDGs(持続可能な開発目標)」を全体テーマとした公開講座を開講しています。本講座はどなたでも参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

◆第2回講座概要：＜テーマ＞ AI研究の概観とAIベンチャーの事例(若手研究者が主役の時代)

AI(人工知能)の誕生は1956年にまで遡ります。その後、1980年代にはコンピュータ性能の向上とその普及を背景に、第2次AIブームが訪れました。さらに、インターネットの普及等により2000年頃から第3次AIブームが始まりました。現在の第3次AIブームが始まってしばらく経ちますが、AI研究は、ビッグデータ、機械学習等に関する研究が進展し、「ディープラーニング」に関する研究が始まったことを契機として、今や若手研究者が主役となって推進され、加速度的な発展を遂げつつあり、今やAIは社会課題の解決に貢献するポテンシャルを持っていると言えます。

本講座では、未来工学研究所首席研究員の多田浩之氏を招き、国内の大学を中心とした、AIを研究対象としている若手研究者に関する調査の経験を踏まえ、若手を中心としたAI研究の領域、テーマ、適用分野等に関する特徴について概観し、大学発ベンチャーの事例等について紹介します。

◆2019年度のCUC公開講座について

ビジネス界を中心にSDGsの推進が進む中、教育分野にも期待が高まっています。なかでも大学は、持続可能な成長をリードする未来型人材の育成や多角的な研究を生かして、地域、自治体、企業、教育機関等とも連携しながらSDGsに取り組んでいます。

本講座では、全9回に亘り、SDGs時代の大学の在り方やSDGsへの取り組み事例などを紹介し、有識者によるお話も交えながら、SDGsの目標すべてにつながる大学教育の役割を学びます。

◆CUC公開講座 in 丸の内 2019 [第2回]

【テーマ】AI研究の概観とAIベンチャーの事例(若手研究者が主役の時代)

【講師】多田浩之氏(公益財団法人 未来工学研究所 首席研究員)

【日時】2019年6月29日(土) 14:00～16:00(受付13:30～)

【会場】丸の内サテライトキャンパス〈有楽町国際ビル1階(お堀側)〉 ※公共交通機関をご利用ください。

【定員】各回50名(先着順)

【申込締切】各回前日15:00まで

【申込方法】CUC公開講座Webページの申込フォームよりお申し込みください。

CUC公開講座 2019

検索

【問い合わせ先】千葉商科大学学長事務室 [TEL]047-373-9797 [E-mail] p-office@cuc.ac.jp

千葉商科大学「学長プロジェクト」では、以下4チームに分かれ、各テーマに沿った取り組み・研究を行い、持続可能な社会づくりや大学としてSDGsへ貢献することをめざしています。

詳細はWebサイトへ▶



[PJ1] 会計学の新展開

[PJ2] CSR研究と普及啓発

[PJ3] 安全・安心な都市・地域づくり(Resilience)

[PJ4] 環境・エネルギー(Sustainability)

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp